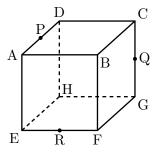
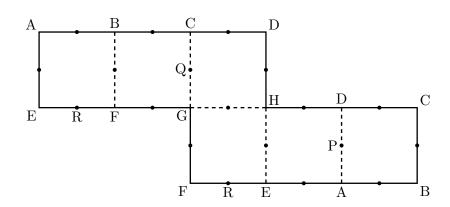
右の図は立方体 ABCD-EFGH で、この立体において、辺 AD、 CG、EF のそれぞれ中点 P、Q、R を示した図である。この立方体の側面に、点 P から 2 点 Q、R を順に通り点 P に戻るまで、1 本の糸を巻きつける。糸の長さが最も短くなるように巻きつけたとき、この糸が通っている部分を下の展開図にかき入れなさい。



ただし、下の図の展開図のある辺上の印「・」は、それぞれの辺の中点を表している。



[宮崎県]